

「有機顔料中に副生するPCBに関するリスク評価検討会」について

1. 目的

一部の有機顔料が、非意図的に副生したPCBを含有することが判明したことを受け、本検討会では、環境の汚染を通じた人や生態系への影響や当該顔料が使用された製品の使用を継続することによる消費者の健康への影響等について、専門家による議論を行うことを目的とする。

2. 形式

本検討会は、3省（厚生労働省、経済産業省、環境省）の合同検討会として開催される（名簿は別紙）。

3. 検討内容

- (1) 環境の汚染を通じた人や生態系への影響に関するリスク評価
- (2) 当該顔料が使用された製品の使用を継続することによる消費者の健康への影響に関するリスク評価
- (3) その他、(1)又は(2)に関連する事項

4. 会議及びその結果等の取扱い

本検討会は、原則として公開で行い、会議資料及び議事録を後日公開する。ただし、公開することにより公正かつ中立な審議に著しい支障を及ぼすおそれがある場合又は特定な者に不当な益若しくは不利益をもたらすおそれがある場合等は非公開とする。

5. 今後のスケジュール

4～5月を目処にこれまでに得た情報を用いた暫定的なリスク評価の結果を取りまとめる予定。その後、有機顔料の製造・輸入事業者に対する実態調査の結果（報告期限は有機顔料の種類により5月10日又は8月10日）等を踏まえて、年内を目処に詳細なリスク評価の結果を取りまとめる。なお、本検討会の検討結果については、必要に応じて3省の関連する審議会に報告する。

有機顔料中に副生する PCB に関するリスク評価検討会

名簿

- 青木康展 (独) 国立環境研究所環境リスク研究センター副センター長
- 有田芳子 主婦連合会環境部長
- 伊佐間和郎 国立医薬品食品衛生研究所生活衛生化学部第四室長
- 畝山智香子 国立医薬品食品衛生研究所安全情報部第三室長
- 北野 大 明治大学理工学部教授
- 小山次郎 国立大学法人鹿児島大学水産学部海洋資源環境教育研究センター教授
- 鈴木規之 (独) 国立環境研究所環境リスク研究センターリスク管理戦略研究室長
- 滝上英孝 (独) 国立環境研究所資源循環・廃棄物研究センター
ライフサイクル物質管理研究室長
- 中杉修身 元上智大学大学院地球環境学研究科教授
- 林 真 財団法人食品農医薬品安全性評価センター センター長
- 広瀬明彦 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター総合評価研究室長
- 松田りえ子 国立医薬品食品衛生研究所食品部長
- 森田 健 国立医薬品食品衛生研究所安全情報部第四室長
- 森田昌敏 国立大学法人愛媛大学農学部客員教授
- 安井 至 (独) 製品評価技術基盤機構理事長
- 吉田喜久雄 (独) 産業技術総合研究所安全科学研究部門副研究部門長

(敬称略、五十音順)